

平成 23 年 8 月

材料機能ドライプロセス部会/関西支部表面物性研究会 合同研究会
平成 23 年度 第 2 回 表面物性研究会

主 催：(一社) 表面技術協会関西支部

(一社) 表面技術協会材料機能ドライプロセス部会

平成 23 年度第 2 回表面物性研究会は(一社) 表面技術協会材料機能ドライプロセス部会との「合同研究会」として下記の通り開催いたしますので、多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

日 時：平成 23 年 9 月 16 日 (金) 13:30~17:00

場 所：京都大学・吉田キャンパス 工学部物理系校舎 3 階 315 講義室
京都市左京区吉田本町 36-1 <http://www.kyoto-u.ac.jp/>

講 演 (1) 先進プラズマプロセスを用いた表面技術のイノベーション 13:30~15:00

名古屋大学大学院工学研究科 教授 堀 勝氏

プラズマプロセスは、大規模集積回路や太陽電池をはじめ全産業を支える基幹科学技術である。最近では、多様な表面処理を大気圧下で高速に実現できる新しいプラズマ技術も開発されている。本講演では、先進プラズマプロセスの基礎から応用を解説し、その表面技術へのイノベーションを紹介する。

(2) ロールツーロールによる真空成膜技術 15:20~16:10

(株) 神戸製鋼所 商品開発部高機能Gr. 玉垣 浩氏

近年タッチパネルの普及やフィルムを基板にしたディスプレイや太陽電池の開発のニュースが流れる中、ロールツーロール成膜への興味が高まっている。本講演ではロールツーロール成膜手法の概要紹介に続き、弊社での取組を中心に、透明導電膜形成とバリア膜の形成技術・装置の紹介を行う。

(3) スパッタリング法による PET フィルム上への酸化亜鉛透明導電膜の作製 16:10~17:00

尾池工業 (株) フロンティアセンター 檜木 利雄氏

RF プラズマアシストスパッタリング法によるガラス基板上 GZO 透明導電膜の比抵抗分布、耐湿熱性改善について述べるとともに、PET フィルム上 GZO 膜の有機バッファ層による耐湿熱性改善、および Roll to Roll での長尺フィルムの作製を試みた結果について紹介する。

◎参加費：3,000 円 (テキスト代 消費税含む)、学生 無料

(ただし、材料機能ドライプロセス部会員の方は 1 社 2 名までテキストも無料)

◎申込方法：参加ご希望の方は、「合同研究会参加希望」と題記し、氏名・勤務先・所在地・電話番号またはメールアドレスを明記の上、FAX またはメールにて下記宛までお申込みください。
折り返し参加券、会場案内図、参加費の請求書をお送りします。

◎申込先：(一社) 表面技術協会 本部 FAX: 03-3252-3288 E-mail: sfj@ce.mbn.or.jp

今回は合同研究会のため、申込先がいつもと異なりますのでご注意ください。

FAX 送信票

平成 23 年 月 日

(一社) 表面技術協会 御中

FAX : 03-3252-3288

「合同研究会」への参加を以下のとおり申し込みます。

氏名 _____

所属 _____ 部署 _____

住所 〒 _____

電話 _____ ファックス _____

E-mail _____

会場案内リンク先 http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map6r_y.htm

